

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち

施策 02 高齢者福祉の推進

基本事業 03 介護保険の適切なサービス提供

主管課： 介護福祉課

関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか） 要支援・要介護認定者、65歳以上の市民	意図（どのような状態にしたいのか） 要支援・要介護認定者に対して、適切なサービスを提供する。
---	---

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

介護サービス利用率（在宅）（年間）					(%)	介護福祉課
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）		
68.70	72.80	70.40	71.00	70.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度比較で2.4ポイント減少していますが、目標値を達成しています。 (原因) 第1号被保険者（65歳以上の高齢者）の増加に対して、介護サービス利用者（在宅）数が上回っていないため、成果指標値が減少したと考えられます。通所介護及び訪問介護などの在宅サービスや福祉用具貸与、住宅改修などのサービスは順調に提供できていると考えます。				
対前年度	横ばい					
目標達成度	達成					
次年度課題	課題としない					

介護サービス利用率（施設）（年間）					(%)	介護福祉課
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）		
16.80	17.60	16.21	17.60	20.00		
向上指針	上がると良い	(状況) 前年度比較で1.39ポイント減少しており、基準値よりも0.59ポイント低い状況です。 (原因) 介護保険施設として市内に特別養護老人ホーム3か所、老人保健施設2か所が整備されています。また、介護保険施設以外にグループホームや介護付き有料老人ホームなどが整備されており、近年は、要介護認定者の入所先が介護保険施設以外も選択されていることから、介護保険施設利用者の割合が増加せず、平成28年度以降減少傾向となっていると考えます。				
対前年度	低下					
目標達成度	低					
次年度課題	課題としない					

要介護度4以上の施設入所待機者数					(人)	介護福祉課
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）		
61.00	36.00	58.00	50.00	50.00		
向上指針	下がると良い	(状況) 前年度比較で22ポイント上昇しており、基準値より3ポイント低い状況です。 (原因) 介護保険施設以外に、介護付き有料老人ホームやグループホームが整備され、近年はそれらの施設で看取りまで可能となっていることから、基準値を下回っている状況が考えられます。しかし、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増加している中で、費用負担の問題などから、介護保険施設入所の希望者が増え、待機者数が増加したと考えます。				
対前年度	低下					
目標達成度	中					
次年度課題	課題とする					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）	
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

